

> NET119 緊急通報システムとは？

NET119 緊急通報システム(Web119)は、聴覚や言語に障害のある方のための新しい緊急通報システムです。

スマートフォン・携帯電話のインターネット接続機能を利用して、簡単な操作で素早く119番通報することができます。



> 緊急通報システムのサービス比較

これまでの緊急通報システムは FAX を使い手書き発信による FAX119 が利用されてきました。また、携帯電話によるメールが普及した後はメールを作成して発信するメール119が利用されています。

これに対して NET119 緊急通報システム(Web119)は最も新しいサービスです。FAX119・メール119と NET119 緊急通報システム(Web119)では以下の違いがあります。

	自宅からの通報	外出先からの通報	位置情報(GPS)付きの通報
FAX119	○	×	×
メール119	○	○	×
NET119・緊急通報システム	○	○	○

➔ NET119 緊急通報システムは、通報時に位置情報を消防に知らせることができます。住所や近隣の目標物が不明でも位置を伝えることができます。

NET119 緊急通報システム(Web119)は携帯電話・スマートフォンの GPS 機能を利用して外出先でも位置を測定し通報することができます。

このため、FAX119 やメール119 に比べて通報できる場所がより広範になります。



自宅だけではなく、外出先からの緊急通報が可能

➔ 利用者は登録時に「自宅の位置」を登録

利用者の利用登録時には自宅位置・持病・内服薬・かかりつけ病院・家族等の連絡先も登録します。このため、緊急通報による駆けつけ時、通報者から上の情報を得られない場合に備えます。

➔ GPS 機能で外出先からも通報が可能

外出先ではスマートフォンや携帯電話の GPS 機能を利用して通報します。119 番通報の入電時には直ぐに通報場所（現在地）を特定することができます。

> NET119 緊急通報システムのサービス対象者

NET119 緊急通報システム(Web119)は、言語発声による緊急通報(119 番通報)が困難な方のためのサービスです。

聴覚の障がいだけでなく、音声の発声による通報が難しい方々を対象としています。

利用対象者



聴力に障がいがある・
音声の聞き取りが難
しい方

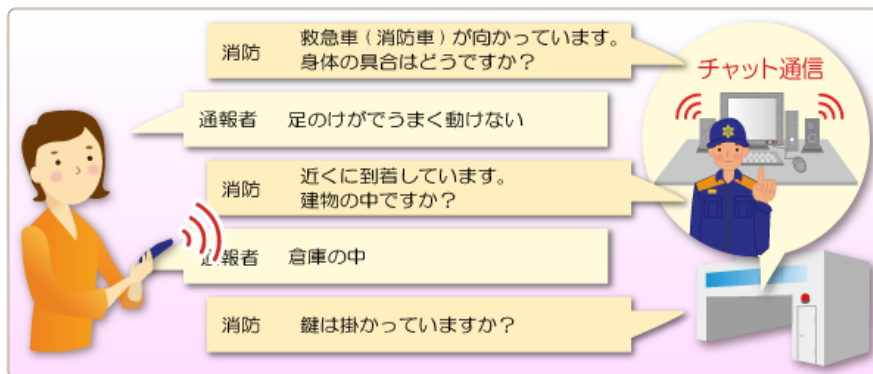


音声の発声に障がいがある・
発声が難しい方

緊急時、周囲に健常者がいる場合は直ぐに緊急通報を依頼できますが、通報できる健常者がいない場合は自分で119番へ通報する必要があります。このような場合にNET119緊急通報システムを利用します。

> チャットを使い文字対話

緊急通報を受けた消防から緊急通報者に身体の状態を問いかけたり、消防が到着前に建物施錠を解除するよう呼びかけたりするためにチャットによる文字対話を行うことができます。



消防と緊急通報者のと間で Web による文字通信コミュニケーション手段を提供します。

- ➔ 緊急通報者に急行している旨を伝えることができます。
- ➔ 緊急通報者に身体の状態を尋ね、消防が到着するまでの処置を伝えることができます。
- ➔ 建物内の位置を詳しく尋ねたり自宅等の施錠の解除を伝えることができます。

現在、奈良県広域消防組合管内に在住、在勤若しくは在学の聴覚障がい者等の方々を対象として、ご利用させていただいております。

このサービスのご利用にあたっては、事前登録が必要です。申し込みをいただいた方を対象に、説明登録会会場（平成28年度4回、香芝市（6月4日開催済）、宇陀市、五條市、桜井市にて開催予定）又は、奈良県橿原市にある奈良県広域消防組合通信指令センターで登録を受付けています。

(電話) 0744-26-0115

(FAX) 0744-46-9175